

# Mizuho Daily Market Report

2024/2/23

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	150.13	150.53	+0.23	+0.60
EUR	1.0853	1.0823	+0.0004	+0.0051
AUD	0.6589	0.6557	+0.0006	+0.0032
SGD	1.3412	1.3430	▲0.0010	▲0.0027
CNY	7.1897	7.1939	+0.0027	+0.0003
MYR	4.7736	4.7755	▲0.0188	▲0.0070
THB	35.75	35.84	▲0.02	▲0.34
IDR	15608	15590	▲45	▲30
PHP	55.74	55.72	▲0.24	▲0.31
INR	82.90	82.85	▲0.12	▲0.19
VND	24563	24565	+33	+102

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.321%	+0.2 bp	+9.1 bp
日本(10年)	0.720%	▲0.6 bp	▲1.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.440%	▲1.0 bp	+8.1 bp
オーストラリア(5年)	3.782%	+0.2 bp	+1.2 bp
シンガポール(5年)	3.042%	+2.4 bp	+5.4 bp
中国(5年)	2.252%	▲3.1 bp	▲5.9 bp
マレーシア(5年)	3.593%	+3.3 bp	+4.5 bp
タイ(5年)	2.249%	▲0.5 bp	▲3.0 bp
インドネシア(5年)	6.496%	▲1.6 bp	▲3.1 bp
フィリピン(5年)	6.089%	+0.6 bp	+7.5 bp
インド(5年)	7.077%	+1.5 bp	▲1.2 bp
ベトナム(5年)	1.500%	+5.0 bp	+6.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,069.11	+1.2%	+0.8%
N225(日本)	39,098.68	+2.2%	+2.5%
STOXX50(ユーロ圏)	4,855.36	+1.7%	+2.4%
ASX(オーストラリア)	4,195.17	+0.4%	+1.1%
FTSTI(シンガポール)	3,222.94	+0.2%	+1.5%
SSEC(中国)	2,988.36	+1.3%	+4.3%
SENSEX(インド)	73,158.24	+0.7%	+1.5%
JKSE(インドネシア)	7,339.64	▲0.1%	+0.5%
KLSE(マレーシア)	1,545.49	▲0.4%	+1.1%
PSE(フィリピン)	6,903.15	+0.1%	+0.3%
SETI(タイ)	1,402.47	+0.6%	+1.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,227.31	▲0.2%	+2.1%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	274.11	+0.0%	+1.0%
金	2,024.39	▲0.1%	+1.0%
原油(WTI)	78.61	+0.9%	+0.7%
銅	8,499.50	+0.5%	+3.4%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.00	—	152.00
EUR/USD	1.0740	—	1.0850
AUD/USD	0.6490	—	0.6590
USD/SGD	1.3400	—	1.3480
USD/CNY	7.1850	—	7.2280
USD/INR	4.7660	—	4.8050
USD/THB	35.40	—	36.78
USD/IDR	15530	—	15700
USD/PHP	55.40	—	56.30
USD/INR	82.30	—	83.20
USD/VND	24,300	—	24,700

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は150円台半ばオープン。ドル円は株高を見ながら仲値にかけて堅調推移。クロス円の上昇に連れられ、小幅に上昇。その後は植田総裁の衆院予算委員会での発言や介入警戒感もあり、一段の上値追いはならず。150円台前半で欧州市場へ渡った。  
アジア通貨は小動き。米連邦準備理事会(FRB)が先日公表した前回のFOMC議事要旨で、政策担当者の大半が尚早な利下げに対する懸念を示していたことが分かり、先行き不透明感が広がっている。

海外市場のドル円は150円台半ばでNYオープン。NY朝方に発表された米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が共に予想を下回ったことや、ジェファーソンFRB副議長が「インフレ鈍化を受けた政策金利の過度な引き下げを警戒する必要がある」等との発言を受け、ドルは小幅上昇。しかし、続いて発表された米2月サービスPMIが予想を下回った事が嫌気されてか、発表直後は小幅に下落するも、売りは長く続かず、その後、150円台後半まで反発。午後は米金利の上昇一服を受け、150円台半ばまで小幅反落し、そのままの水準でクローズ。

## 【金利】

米金利市場は中期で上昇し、長期にかけて、金利カーブはフラット化した。朝方には多数の経済指標発表があり、なかでも新規失業保険申請件数や景況感指数、および住宅関連指標が予想比強い数字となり、発表後金利は上昇した。FED要人が利下げ開始時期が今年の後半になることを示唆したことも、金利上昇要因だった。しかし日中に買い戻される場面もあり、引けにかけてはもみ合い推移となり、長期は前日比ほぼ横ばいとなった。

## 【予想】

ドル円は値動きに乏しい展開を予想。本日は東京休日となるほか、目立った経済指標がないため、落ち着いた値動きとなると思われる。一方で、先日のFOMC議事要旨で確認されたように、米国の利上げ時期については、慎重な見方が続いており、ドル高円安基調自体は継続しそうだ。

## 【本日の予定】

(日本) 休場 天皇誕生日  
(アジア) 1月 シンガポール CPI  
(アジア) 1月 タイ 貿易収支  
(アジア) 1月 マレーシア CPI  
(アジア) 1月 中国 新築住宅価格  
(アジア) 4Q NZ 小売売上高インフレ調整前  
(欧州) 2月 愛 消費者信頼感指数  
(欧州) 2月 独 IFO企業景況感指数  
(欧州) 2月 英 GfK消費者信頼感  
(欧州) 4Q 独 GDP(確)  
(欧州) ユーロ圏財務相会合(ヘルギーゲント)  
(欧州) 伊 国債入札(2Y)  
(米国) カシカリ・ミネアポリス連銀総裁講演  
(米国) クックFRB理事講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。